令和８年度　山口県立下松工業高等学校　部活動運営方針

１ ねらい

(1) 本校の教育目標に沿った活動を通して、バランスのとれた心身の成長を促し技術の向上を図る。

(2) 異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒と教師等との好ましい人間関係の構築を図る。

(3) 学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の涵養に資する。

２ 活動内容

(1) 運営について

① 顧問、学級担任、保護者等が連携し、円滑な運営を心がける。

② 必要に応じて部活動顧問会議等を実施し、課題解決や情報共有に努める。

③ 必要に応じてキャプテン・部長会議、部活動集会等を開催し、努力目標などの共通化・意識化を図る。

④ 部活動連絡会議を開催し、保護者と顧問による円滑な運営について共通理解を図る。

(2) 活動について

① 活動方針、活動計画等に沿って活動し、短時間で効果が得られる工夫した指導を実践する。

② 年間活動計画をＨＰに掲載し、月間計画を各月の２週間前までに、生徒及び保護者等に周知する。

③ 原則として、顧問がついて指導にあたる。(出張等で不在の場合は、責任の所在をはっきりさせる)

④ 安全管理には十分留意した活動を行い、怪我等が起きた場合は速やかに処置を行い、適切に対応する。

⑤ 使用する設備の点検及び整頓・清掃・施錠等は顧問が責任をもって行う。

(3) 休養日について

① 学期中は、原則として週当たり２日以上の休養日を設け、１日は土日とするよう努める。

ただし、必要に応じて週当たり１日以上の休養日とすることができる。その際は、生徒の健康状態に十分配慮するとともに、他の期間において適切な休養日の設定に努めることとする。

週末に大会参加等で活動した場合は、休養日を他の日に振り替える。

② 長期休業中も、学期中に準じた扱いとする。また、ある程度長期の休養期間（オフシーズン）を設ける。

(4) 活動時間

① １日の活動時間は、原則として学期中の平日では２時間程度、学校の休業日は３時間程度とし、学習時間の確保に努める。

ただし、競技特性や大会シーズン等により原則を超える場合もできる限り効率化に努めることとする。

② 考査時間割発表から考査終了時までの活動は１時間を限度とし、可能な限り学習時間の確保に努める。

ただし、大会前等で延長が必要な場合は、校長の許可を得て最低限時間を延長することができる。

(5) 入部・転部・退部について

① 入部は任意加入とし、部活動の目的・方針を踏まえ積極的に活動する。

② １年生の入部希望者は仮入部・体験入部に参加し、自らの適性を考慮し、３年間続けられる部を選択する。

③ ３年間同一の部で活動することが望ましいが、やむを得ない転部・退部は顧問・担任・家庭との十分な話し合いの上、決定する。

④ 社会体育団体・社会教育団体に所属する生徒は、いずれかの部に入部し活動することができる。

３ その他

(1) 下松工業高校の部員としての誇りを持って、校内外で品格のある行動に努める。

(2) 地域から愛される部活動を目指し、積極的に中学校との連携や地域貢献に努める。

(3) 各部が個別に徴収する部費等については、保護者等に早めに連絡し、決算報告等を行うものとする。